

名称等	“週末アート活動”銅版画ワークショップ募集開始 (山口源顕彰事業)
募集期間	令和元年7月10日(水)～8月9日(金)17:00 まで
実施日	令和元年8月24日(土)
会場	沼津市民文化センター 第5会議室 沼津市御幸町15-1 電話 055-932-6111
担当	教育委員会事務局文化振興課 直通 055-934-4812 内線 2792

1 内容

① 概要

本市にゆかりのある版画家 山口源を顕彰する山口源顕彰事業の一環として、「山口源新人賞」の受賞者を講師に迎え、版画初心者を対象とした版画ワークショップを開催します。今年度、初めての取り組みとして、中学生～40代の版画初心者の方を一般募集し、銅版画ワークショップを行います。

※ワークショップ日程、参加条件等詳細は別紙チラシをご覧ください。

② 説明(事業のねらいなど)

版画家 山口源の顕彰事業として、山口源賞の授与のほか、版画ワークショップを行っています。今年度のワークショップは、沼津西高等学校芸術科で2回(実施済)、加藤学園暁秀高等学校で1回(8/6予定)、それぞれ高校生を対象として行いますが、今年度初の試みとして、中学生から40代の版画初心者方を一般募集し、「週末アート活動」銅版画ワークショップ(8/24)を行います。現役学生はもちろん、大人の方たちにも昔を思い出して、週末のひととき、版画アートを楽しんでいただこうという企画です。

本ワークショップのねらいは、本市ゆかりの偉大な版画家である山口源の携わった版画芸術を通じて、若い世代に版画技法を体験する機会を提供し、版画の楽しさや可能性を知っていただくとともに、版画制作や鑑賞に対する興味を喚起し、沼津市における版画芸術の裾野を広げることが目的とするものです。

また、講師には、山口源新人賞受賞者を迎えることで、その知識や経験を、沼津市の若い世代に伝えてもらうことも目的としています。 ※山口源新人賞については別紙をご覧ください。

2 講師について

結城 泰介 (ゆうき たいすけ) 【銅版画】版画家
平成19年度 第25回 山口源新人賞受賞
武蔵野美術大学大学院修了
武蔵野美術大学非常勤講師 版画工房 TYP5 代表

【参考】

○山口源新人賞について

「山口源新人賞」は、日本版画協会主催の版画展の出品作品から将来性の認められる作品に対して毎年授与しています。

「山口源新人賞」は新人版画家にとっての登竜門としての地位を確立しており、受賞者は作家として国内はもとより海外でも活躍している方、大学教授として後進の指導に当たっている方など、その多くが美術界で大活躍をしています。

○「山口源」について

1896 年生まれ。本名は山口源吾。

1944 年に沼津市江浦に疎開、以来亡くなるまで江浦で制作活動が続ける。

戦後は日本の抽象木版画の先駆者の一人として活躍し、1958 年スイス・ルガノ国際版画ビエンナーレで「能役者」が日本人初のグランプリを受賞。

沼津市民文化センター小ホール緞帳には「能役者」の絵柄が使われています。



参考画像：高校生版画（銅版画）ワークショップ（2019.7.2 実施、沼津西高等学校）